

千葉 私教連 情報

〒263-0023 千葉市稲毛区緑町 2-16-1 tel: 043(248)2387 fax: 043(242)4664

8.20 学事課要請行動



千葉私教連は、8月20日千葉県学事課への要請行動を実施しました。私教連からは、小島委員長、有馬書記長、君塚副委員長、小松副委員長、下地中執、薄井中執が参加。そして、私学をよくする千葉県父母懇談会の中村会長と全国私教連副委員長であり東京私教連の吉田書記長が関東ブロックを代表して参加してくださいました。学事課からは、青木課長、宮負副課長、岩崎副参事、私学担当・私学振興班の竹内班長がご出席くださいました。

まずはじめに、皆さんにお預かりした「一言はがき」（ジャンボはがき）691枚を青木学事課長にお渡しし

ながら、「ハガキの『一言』に込められた言葉を真摯に受け止めていただきたい」とお願いしました。

その後、千葉私教連から学事課への要請をしました。（要請書・項目は、裏面をご覧ください）

<学事課からの回答は……>

*1、2 への回答

6月の県議会でも熊谷知事は答弁しているが、人材育成を進めていくことは喫緊の課題であり、また、知事は小学生のお子さんもいて、教育に関心をもち、重要性もよく理解している。NTTにいたこともありICTや教育DX等の教育整備にも積極的に取り組んできた。教育予算に関しては、確かに生徒1人あたりに換算してしまうと低くなってしまいかもかもしれないが、全体的に見ると手厚くしている。

⇒ え??? 生徒1人あたり単価が低ければ、それは手厚くないのでは?

*3 への回答

経常費補助金に関しては、本年度補正予算で『生徒1人あたり1000円の上乗せ』をしたところであり、また、教育条件整備に関しても同様に『光熱費高騰補助』をした。

⇒ いやいや、本年度の要求ではなく、来年度予算に計上してほしいのです。



関東ブロック:千葉の対県要請 8/20(水)

関東ブロック、千葉の対県要請には東京からも参加し、計8人で要請しました。申請制による長期滞納を防ぐためのつなぎ融資制度なども提案しています。（要請事項はニュースの裏面に掲載されていますが、紙面の関係で割愛させていただきます）

*4 への回答

いまだ来年度における就学支援金のことで、国がはっきりしていない。それを注視しながら考える。また、経常費に関しては、先にも述べたとおり、1000円UPしたところ。来年度に関しては他県も勘案して決めていきたい。

⇒ 回答になっておらず、このままではまた『ネコババ』の可能性もあり

*5、6 への回答

【私教連より】

ここがわかりにくいと思いますが、現在の就学支援金は、いわゆる「申請制」であり、審査結果が出るのが夏過ぎ、実際に保護者に給付されるのが12月頃です。それまでは保護者が“仮払い”しています。これは、来年度授業料無償になったと喜んで私学に来て、申請制のままだと12月まで仮払いする必要がある、6ヶ月以上の滞納が増加する懸念があります！そのため、県にその『つなぎ』をしてもらいたいという要求です。

学事課は…

県としてもそこは危惧している。事務作業を減らし、事務手数料を減らすためにも、県として努力していきたいし、国に対しては法改正も含めた制度改革を求めている。

⇒ 国への要請はしてもらいたいが、損はしないのだからつなぎで県が補助すればいい

東京私教連 吉田書記長からは

東京は昨年授業料無償になった。しかし、対象の14万3千世帯のうち、1割程度が申請しなかった。そこで、私教連が都に要請して延長しれもらい再度よびかけたが、結局最終的には約3千世帯が申請をしなかった（補助金をもらわなかった）。これは、裕福な家庭だからではないはずで、申請制の弊害だ。同じことが起こる危険があるので、未然に防いでほしい。

父母の声

就学支援金だとか、家計急変世帯だとか言葉が難しすぎて分からないし、その制度を調べるのも難しくて分からない。もっと分かり易い言葉で周知徹底をしてほしい。

今日、この要請に参加して初めて聞いたこと、知ったことがたくさんあり驚かされた。先ほど私教連から話があった通り、来年度入学のご家庭が困らないようにしてほしい。



有意義な要請、懇談ができました。ありがとうございました